世界の運転中原子力発電所の運転期間別基数

2025年1月1日現在
(一社) 日本原子力産業協会

国・地域	0～10年	10～20年	20～30年	30～40年	40～50年	50～60年	合計	世界比率
米国	3		1	33	33	24	94	21.6%
フランス			4	26	26		56	12.8%
中国	35	13	6	3			57	13.1%
日本		4	5	19	4	1	33	7.6%
ロシア	9	3	1	9	9	2	33	7.6%
韓国	5	4	10	6	1		26	6.0%
ウクライナ		2	1	9	3		15	3.4%
カナダ				8	9		17	3.9%
インド	3	7	5	4	2	3	24	5.5%
スペイン				4	3		7	1.6%
スウェーデン				2	4		6	1.4%
英国			1	8			9	2.1%
UAE	4						4	0.9%
フィンランド	1				4		5	1.1%
チェコ			2	4			6	1.4%
ベルギー				2	3		5	1.1%
パキスタン	4	1	1				6	1.4%
スイス					2	2	4	0.9%
スロバキア	1		2	1	1		5	1.1%
ベラルーシ	2						2	0.5%
ブルガリア				2			2	0.5%
ハンガリー				2	2		4	0.9%
ブラジル			1		1		2	0.5%
南アフリカ				1	1		2	0.5%
アルゼンチン	1				1	1	3	0.7%
メキシコ			1	1			2	0.5%
ルーマニア		1	1				2	0.5%
イラン		1					1	0.2%
台湾				1			1	0.2%
スロベニア					1		1	0.2%
オランダ						1	1	0.2%
アルメニア					1		1	0.2%
計	68	36	42	145	111	34	436	100.0%
比率	15.6%	8.3%	9.6%	33.3%	25.5%	7.8%	100.0%	
運転年数	0～10年	10～20年	20～30年	30～40年	40～50年	50～60年	合計	

(注) 「世界の原子力発電開発の動向」、IAEA・PRIS、WNA “Information Library”などを参考に作成

- ・国名は運転中原子力発電所の設備容量の順に並んでいる。
- ・運転期間は、営業運転開始から2025年1月1日迄の期間。
- ・表中の運転期間について、例えば「10～20年」は10年以上20年未満を意味する。
- ・上表は、過去10年スパン毎の営業運転開始基数を示しているとも言える。但し、運転期間が長くなるにつれ、一部の原子炉が途中で閉鎖しているため、基数は少なくなっている。